

本庄空き家相談センターの設立

～まちづくりでつながる日～

<松江市 市民活動センター>

令和5年1月30日

本庄空き家相談センター

事務局長 門脇 勉

本庄の環境

○人口2,278人 16町内 世帯数1035戸

○小学校79人 中学校50人 公民館 郵便局

○病院2 歯医者1 高齢者施設4 駐在所

○道の駅本庄 (令和4年4月現在)

本庄の美しい景観

- 東に中海・大根島・出雲富士を仰ぎ、北に雄大な枕木山がそびえる絶景
- 本庄リゾートゾーン
[サッカー場→本庄港→水辺の楽校→道の駅本庄]
- 想像してごらん!! 30年後50年後の本庄を?
- 今こそ智恵と工夫で本庄のまちづくりを!



枕木山から、大根島、弓ヶ浜半島、出雲富士の絶景



防災（護岸）道路より、本庄港、
水辺の楽校、小学校、中学校を
望む

設立のきっかけ

- 空き家171軒
- 借家の依頼
- 空き家の取壊し



危険家屋の取壊し

空き家となる原因

- 親が逝去 後継者不足
- 若者が町外へ居住
- 商店閉店 市街化調整区域
- 勤務先、高校が遠い

空き家相談センター設立

- R4年12月に設立 役員25名 総会 理事会
- 相談窓口 「事務局→理事会→町内委員」
- 関係団体 宅建センター 市相談センター
- 相談事項を速やかに対応

相談センターの目的

- 空き家の利活用・管理更には安全性、景観に取り組み、円滑化を図る
- 定住・移住の促進。誰もが暮らしやすい安心して心豊かな魅力あるまちづくり



本庄空き家相談センター設立総会 R4.12.3 本庄公民館

相談センターの取り組み

- 各町内で空き家の調査（所有者、管理状況）
- 空き家の把握（地図落とし、写真） 情報の共有
- 相談者の対応、利活用対策
- 関係団体との連携

今後の困りごと

- 利活用でまちづくり
- 相談センターの財政措置
- 対象空き家の修理、取壊し費用の対応
- 空き家を増やさない対策

終わり

ご清聴ありがとうございました